



広報

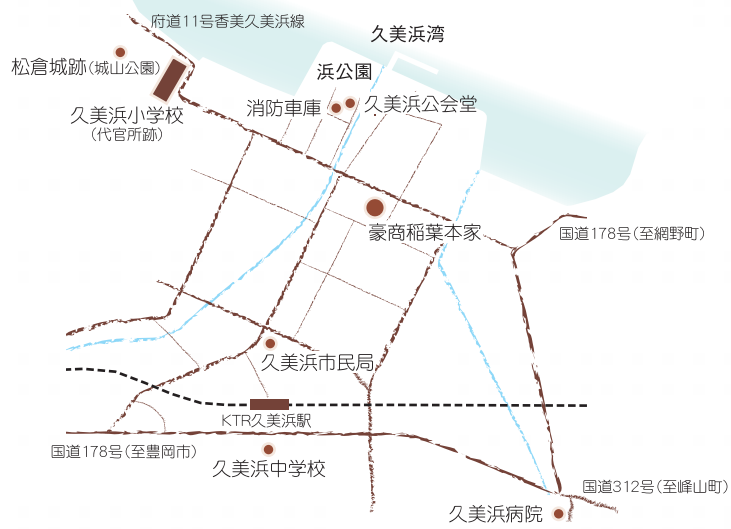
きょうたんて

vol.86

主な内容

- 特集 城下町に由来するまち、久美浜町「久美浜一区」
歴史的な街並みと10年間のまちづくり
- 「北部地域総合公共交通検討会」が初会合
- フォトグラフ みんなのKTR ほか

2011
平成23年
5月号



■ 特集

歴史的な街並みと10年間のまちづくり

久美浜町の中心街である久美浜一区には、いわゆる「うなぎの寝床」と呼ばれる坂下町特有の街並みが残る。明治時代には、久美浜縣（県）の県庁所在地があった街としても知られている。質素ながらも落ち着いた風情をかもし出しているこの街並みが、このほど「京都府景観資産」に登録された。久美浜一区では、古い街並みを活用した住民たちの取り組みが盛り上がりを見せている。

城下町に由来するまち、久美浜町「久美浜一区」

久美浜小学校近くにある「堀川」の景観



4月19日、丹後町中野の自宅で

男性長寿世界一「天のお告げ」

木村次郎右衛門さん114歳に

木村次郎右衛門さん（丹後町中野）が4月19日、114歳の誕生日を迎え、家族とともに赤飯とタイの塩焼きで祝いました。孫やひ孫たちから花束や祝電が次々に届き、「口には言い表せない光栄の至りでございます」と、両手を合わせて喜びを語りました。

木村さんは、男性で長寿世界一になったとの報道（4月15日）について、「光栄に存じ上げます。天のお告げだと心得ております」と話しました。また、「好き嫌いせず何でも食べます。くよくよせず忘れることが一番で、感謝する気持ちをいつも持っています」と、



孫やひ孫から贈られた花に囲まれて日なたぼっこを楽しむ木村さん

長生きの秘けつを話しました。家族によると、最近では新聞やテレビをほとんど見なくなりましたが、1日3食欠かさず食べ、規則正しい生活を送っているとのこと。

目次

index

木村次郎右衛門さん114歳に P 2

特集

歴史的な街並みと10年間のまちづくり P 3

城下町に由来するまち、久美浜町「久美浜一区」

市政トピックス P 6

「北部地域総合公共交通検討会」が初会合／丹後ものづくり企業ナビオープン ほか

市政guide P 10

「くらし」と「しごと」の寄り添い支援センター ほか

フォトグラフ P 12

みんなのKTR

まちのわだい P 14

京丹後ちりめん祭／碓高原ふれあい牧場がオープン／箱石海岸でクロマツ植栽 ほか

京都府のひろば P 16

いのち 生命の絆 P 17

みんなの広場 P 18

情報ファイル P 20

京たんごスポーツ／地デジ／市の文化財／図書館だより／広報クイズ ほか

京丹後人 13 P 24

「レスト斯城」おばちゃんスタッフ（丹後町）

よしもと あゆみ （峰山町堺）
今月の笑顔 義村 歩美さん
 プロフィール



平成3年11月生まれの19歳。峰山高校卒業後、兵庫県の短期大学に進学。現在2年生。昨年10月、第4期丹後きものクイーンに。着物の魅力を伝える活動を展開中。

◆いま熱中していることは？

5歳から始めた日本舞踊を今でも続けています。着物を着て舞うことは、体を動かしていい運動にもなるんです。

◆丹後きものクイーンになったきっかけは？

日本舞踊を通して着物への愛着がわき、「着物の魅力を多くのかたに知ってもらいたい」と思い応募しました。たくさんのかたに着物の良さを伝えていきたいです。

◆京丹後市のおすすめスポットは？

網野の八丁浜から眺める日本海。ほぼ毎日足を運んでいます。広い海を見ると心が落ち着き、幸せな気持ちになるんです。

表紙の撮影場所
 京丹後ちりめん祭会場（網野体育センター）
 ※関連記事：14ページ



- 1 「久美橋」周辺の景観
- 2 仲町公民館から眺める「豪商稲葉本家」
- 3 久美浜町の消防の歴史を伝えるポケットパーク「やぐら公園」
- 4 語り部の案内でまち歩きを楽しむ散策ツアー（4月17日）
- 5 「仲町ポケットパーク」からの景観
- 6 松倉城跡（城山公園）から望む久美浜一区の街並み風景
- 7 「十楽橋」周辺の景観
- 8 市道仲町引土線をカラー舗装化（「豪商稲葉本家」裏通り）
- 9 浜公園内に新築した消防車庫
- 10 改修工事を終えた「久美浜公会堂」

■ 特集

歴史的な街並みと10年間のまちづくり



歴史的資源が多く残る久美浜一区だが、ここ数十年で、老朽化した家屋の建て替えや人口流出による空き家が增加するなど、せっかくの風情ある街並みが失われつつあった。さらに過疎高齢化や地区外に進出した大型

風情ある街並みが消えていく

歴史的資源が多く残る久美浜一区だが、ここ数十年で、老朽化した家屋の建て替えや人口流出による空き家が増加するなど、せっかくの風情ある街並みが失われつつあった。さらに過疎高齢化や地区外に進出した大型

店の影響を受け、中心市街地では空き店舗が目立ち始めた。

同区の住民は、これまでのまちづくり組織「一区振興整備協議会」を「久美浜一区まちづくり協議会」に改編。

平成13年から、町内の各種団体や行政と一体となって、歴史的景観を生かしたまち

住民自ら修景基準を策定

平成14年には、稲葉家住宅（国登録有形文化財、施設名称「豪商稲葉本家」）を中心と

づくりをスタートさせた。住環境整備と観光拠点整備による地域の活性化を目指す取り組みを始めたのだ。



観光・交流の拠点施設、「豪商稲葉本家」（久美浜町土居）。昨年は、延べ1万7,000人が訪れた

「城下町」と「久美浜縣」、歴史的な街並みが残るまち

「久美浜一区」は、向町、十楽、仲町、土居、東本町、西本町、新町、新橋、栄町の9つの行政区で構成される。江戸時代には久美浜村、明治27年には町制を施行し久美浜町となった地域であり、同町の中心市街地を形成している。

この地では戦国時代、丹後国の領主となった細川氏の重臣、松井康之が松倉城を築城して入城。城を中心とした城下町が整備されたと伝えられている。

江戸時代には、幕府の直轄地として代官所が置かれ、丹後、但馬、丹波、播磨（現在の兵庫県南西部）および美作（現在の岡山県北東部）の5国を管轄し、さらに明治時代には久美浜縣（県）の県庁所在地となり、政治・経済の中心として発展した。

大正14年の北但馬地震（M6.8）、昭和2年の北丹後地震（M7.3）で大きな被害を受けたが、当時の街並みを維持した復興を遂げた。多くの城下町に共通する短冊型の地割や防衛のため意図的に屈曲して造られた街路、散在する寺社地などの歴史的な街並み景観が、現在も引き継がれている。



久美谷川西側の本町・新町・新橋（明治6年の絵図）

久美浜一区では、区民が自主的に参加し、地域全体で取り組むイベントや観光客の誘致活動を積極的に行っている。同協議会が中心になって、豪商稲葉本家を拠点に「雛祭」「鯉のぼり・武者人形祭」「七夕祭」などを季節折々に開催。各家庭の軒先や玄関先に、3月は手づくりの竹筒雛が並べられ、5月には小さなこいのぼりが飾られる。「ふるさと写真展」や歴史講演会など年間を通じて多彩な催しも行われる。

観光客を呼び込むため、本願寺や如意寺、神谷太刀宮など周辺の見どころを掲載した散策マップ「新・八景めぐりパスポート」も発行。まち歩きしながら名所巡りを楽

住民参加の取り組みが活発化

までに久美浜公会堂の改修や十楽橋などの欄干補修、消防車庫の新築を終えた。地域住民や観光客の憩いの場となるポケットパークも3カ所を整備。周辺の道路は、カラー舗装するなどして、散策ルートとして活用できるようにした。

10年間の地道な活動が評価

しめるモデルコースを紹介している。

久美浜一区の新たなまちづくりがスタートしてからまもなく10年を迎える。これまでの地道な活動が評価され、今年1月には「城下町に由来する風情ある久美浜の街なみ」として、まちづくり協定区域とその周辺地域が「京都府景観資産」に登録された。本市内では4例目となる登録で、「市の観光振興にさらに弾みがつく」と期待されている。



生活や就労の支援にあたるスタッフたち（市社会福祉協議会峰山支所前）

同センターは、「仕事が決まらない」「生活が苦しい」などさまざまな問題を抱えている人を対象に、ケースワ

「誰一人として置き去りにしないまちづくり」

カーや就労支援員などの経験者たちが、パーソナル・サポーター（支援員）として、ハローワークや社会福祉協議会、民生児童委員、府などと連携し問題解決を目指します。

開所式で、中山市長は「相談者に寄り添い、課題をともしに考えていく姿勢、ひいては自立の力の支えとなることが大事。一人のためにみんな考えていく『オール・フォー・ワン』のまちづくりを進めていきたい」とあいさつ。来賓の京都労働局（小池國光局長）から「寄り添い支援センターと連携し、ハローワークを拠点に積極的に就労・生活支援対策を推進し、きめ細かな職業相談・職業紹介に取

京丹後市「くらし」と「しごと」の寄り添い支援センターが4月20日、社会福祉協議会峰山支所内に併設。同日、峰山総合福祉センターで開所式が行われました。

福祉

「くらし」と「しごと」の寄り添い支援センター開所

生活や就労を支援します

同センターの詳細は、市政ガイドで紹介しています。（10ページ）



ゆ あ さ まこと
湯浅 誠さん 1969年生まれ
95年東京大学卒業。01年ホームレスを支援する「自立生活サポートセンタ」設立。08年「年越し派遣村」開設。09年内閣府参与・緊急雇用対策本部貧困・困窮者支援チーム事務局長。11年内閣官房震災ボランティア連携室長

内閣府参与の湯浅誠さんが、東日本大震災の被災地から駆けつけ「パーソナル・サポート・サービスとは」をテーマに講演しました。

湯浅さんは、生活保護の担当者や医療ソーシャルワーカーと支援サービスを必要とする人の間で、「支援を受けている間は寄り添い相談はできるが、支援サービスが切れると、問題を抱えている人に寄り添い続けることができない」と指摘。単に支援の申請を待つのではなく、「支援側から積極的に手を伸ばして、相談者が声を上げられるようにすることが大切だ」と説明しました。

一人ひとりが元気で安心して暮らせる地域になる

また、支援を必要とする人が自ら動けない場合は、家族や友人などがいれば支援サービスへつなげられるが、つなぐ人が身のまわりにいない場合は自分だけでは解決できない。

パーソナル・サポート・サービスは、「問題を抱えている人に寄り添い、誰もが誰かを支える社会になることで、地域を包み込む力が高まる。地域の人たちが、パーソナル・サポートの活動を支えながら協力できれば、一人ひとりが元気で安心して暮らしていける地域になる」と訴えました。

寄り添い支援センター開所記念講演

「パーソナル・サポート・サービスとは」



KTRは市民の大切な移動手段・地域経済の大動脈（写真：通学にKTRを利用する本市在住の高校生たち）

公共交通

北部地域総合公共交通検討会が初代会

「地域の足」確保へ検討開始

赤字経営が続く北近畿タンゴ鉄道（KTR）の経営改善策を中心とした公共交通サービスのある方を探る「北部地域総合公共交通検討会」の初会合が4月28日、福知山市内で開かれた。同検討会では、おおむね月1回の開催で夏までに中間的な取りまとめを行い、一定の方向性を定めることとしています。

委員ら現状を認識 意見交換

検討会は、府と兵庫県、沿線7市町、JR西日本の代表や有識者15人で構成。座長には、神戸大経営学研究科の正司健一教授を選出しました。会議の冒頭、KTRの大槻茂社長が、「観光客など定期外利用者の低迷が著しく、平成21年度は、輸送人員がピーク時（平成5年度）の303万人から199万人にまで減少し、運賃収入も約9億円と平成8年度の約15億円を境に大きく落ち込んでいる」と現状を説明。また「経常赤字は過去最高の約7億円に及んでいる」と報告しました。

中山市長は「鉄道は公共交通であり公共財である。まち



北部地域総合公共交通検討会の初会合の様子（福知山市内で）

や産業の維持、発展のためにもなくてはならない存在」と強く主張。さらに「国のエネルギー政策の見直しの一環として、新たに公共鉄道支援も要請すべき」と意見を述べました。出席者からは、「観光客など定期外利用を増やすことが最も重要」「住民の意識と行動のギャップを埋める必要がある」といった意見が出されました。

活発化する利用促進活動

公共交通のあり方が検討される中で、本市ではKTRの利用促進活動が活発化しています。

市は「上限200円乗車券社会実験」を6月から実施するほか、職員の通勤利用をこれまで以上に強化。また、商工団体の代表者などで構成する「丹後地域産業活性化推進会議」では、「乗ってつなごう丹後の未来へ！」をスローガンに、懸垂幕やのぼり旗で利用促進を啓発し、市内企業へ出張利用を呼び掛けるなど、市民の中からも「地域の足」を確保するための活動が展開されています。

ご意見・お問い合わせは
企画政策課（090・01・20）まで

KTRの利用促進へ 事業、啓発活動を展開

- 域内の利用を増やす取り組み（市の施策）
 - 「高齢者運転免許証返納支援事業」の継続実施
 - KTR利用促進通勤定期券購入費補助金の交付
 - 「上限200円乗車券社会実験」を6月から実施（対象：65歳以上）
 - 市職員のKTR通勤利用のさらなる強化
- 丹後地域産業活性化推進会議の取り組み
 - 懸垂幕やのぼり旗の掲出
 - 地域内企業へ出張利用の呼び掛け
 - 通勤通学での利用を啓発
 - 公民館行事、学校行事、各種団体の行事などへの積極的利用の呼び掛け
 - 保育所・幼稚園での鉄道絵本の読み聞かせ運動の展開
 - ラジオやチラシなどによる広報啓発



精密測定機器の説明を受ける来場者

産業 **ものづくりパーク一般公開**
和装商品を紹介

丹後・知恵のものづくりパーク（峰山町）で4月18日から22日までの5日間、パーク内の一般公開が行われ、織物業関係者を中心に延べ140人が来場しました。

京都府織物・機械金属振興センターと（財）京都産業21北部支援センターが主催。この施設は、府北部のものづくり人材の育成や新たな産業おとしと中小企業の支援を行うための施設として、平成20年に府や市などで整備したものです。

一般公開では、機業グループとデザイナーや流通業者との共同で、企画から商品開発までを行う「丹後織物ルネサンス事業」で製作した和装商品やファッション製品などが紹介されました。

また、施設内の研究設備を職員が丁寧に説明しながら案内していました。



静止画による企業紹介に加え、事業内容を紹介する動画も配信している「丹後ものづくり企業ナビ」（トップページの一部）

産業 **「丹後ものづくり企業ナビ」オープン**
技術と知恵のものづくりを世界へ発信

丹後機械工業協同組合（峰山町長岡）と丹後織物工業組合（大宮町河辺）は、丹後地域の機械金属業と織物業の事業所を動画WEBサイトで紹介することにより、丹後ものづくりを情報発信する「丹後ものづくり企業ナビ」を3月30日に開設しました。

機械金属業・織物業 98社を掲載

同サイトでは、機械金属業と織物業に関連した事業所98社を掲載。機械金属関係では72社のうち29社が、

織物関係26社のうち3社が動画配信しています。動画では、ものづくりの現場や技術、社長のコメントなどを1社当たり3分程度で紹介。動画投稿・閲覧サイトの「YouTube」beを通して公開しています。

技術力で新たな販路拡大を目指す

このサイトでは、丹後に集積する高度な技術レベルを誇る「機械金属産業」や「伝統と革新で新分野へ挑戦する「織物業」を紹介しており、各分野で業界をリードするような、高い水準にある事業所も数多く紹介しています。

織物業と機械金属産業に携わる各事業所の技術や製品のPRや新たな販路の開拓を目的に、両組合が共同で開設したもので、同サイトの総事業費は477万円（市補助金440万円）です。

〈丹後ものづくり企業ナビ〉
<http://tanec.jp/>

商工 **丹後試作隊がアイデアを形に**
アイデアコンペ試作品完成

このたび、市内の機械金属企業9社で構成する「丹後試作隊」が、京都工芸繊維大学の学生が考案した手作りドレッシングメーカー「SpinA」の試作品を完成させました。

市では、若者の斬新な発想を地域産業の振興に生かそうと、平成19年度から「起業アイデアコンペティション」を実施しており、入賞したアイデアについては商品化などを目指し、定期的にアイデアの利用事業者を公募しているところです。

「SpinA」は、平成21年度と同コンペで特賞を受賞したアイデアであり、丹後試作隊が設計から組み立てまで、約1年かけて取り組んできました。

これまでに、学生から提案されたちりめん製エコバック「Crepeco」や、ご当地グルメ「黒丹バーガー」が商品化され、実際に販売されています。

水道 **市上下水道お客様センターを開設**
利用者へのサービス向上

水道利用者へのサービス向上を目的として4月1日、「京丹後市上下水道お客様センター」を網野庁舎内に開設しました。

同センターでは、水道の開閉栓の受け付けや水道メーター検針、上下水道料金などの請求と収納業務を行います。

また、業務効率化やコスト削減による経営の健全化を図るため、上下水道料金などの徴収業務を京丹後市総合サービス株式会社に委託しました。

水道の開閉栓の申請や上下水道料金などのお問い合わせについては、同センターへお願いします。

〈お問い合わせ先〉
市上下水道お客様センター
(☎69・0540)

医療 **「名誉院長」の称号を授与**
地域医療の発展に尽力

市は4月1日付けで、奥田聖介前久美浜病院院長（今年3月末退官）に、「名誉院長」の称号を授与しました。

奥田名誉院長は、昭和57年に久美浜病院長に就任。以来29年間にわたり、地域医療の発展に尽力しました。

予防から治療、介護・ケアまでを包括的に行う地域医療を実践し、地域住民の命と健康を守る役割を担ってきました。

保育 **5年間で27から16に**
保育所再編計画が可決

京丹後市保育所再編計画案が、3月定例市議会でも原案どおり可決されました。これにより、今後5年間で27の保育所を16に再編することとなります。

市では、同再編計画に基づき整備を進めていきます。

再編後の保育所数

- 【峰山町】…3
- ▼峰山、五箇、新設
- 【大宮町】…2
- ▼大宮南、(仮)大宮北
- 【網野町】…5
- ▼網野、網野みなみ、浅茂川、島津、たちばな
- 【弥栄町】…1
- ▼新設
- 【久美浜町】…3
- ▼久美浜、こうりゅう、新設

人権 **人権擁護委員**
大垣初子さんを委嘱

4月1日付けで、大垣初子さん（久美浜町市場）が法務大臣から人権擁護委員に再委嘱されました。任期は3年間です。

人権擁護委員は、毎週木曜日の人権相談や法律・人権・合同相談、「人権の花運動」などの活動を行っています。

おがき はつこ
大垣 初子 さん

人KENあゆみちゃん
人権イメージキャラクター

6月1日は「人権擁護委員の日」
昭和57年度から、毎年6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心に、特設会相談所を開設。人権啓発活動も行います。

相談 **行政相談委員**
後藤久和さんと中村賢一さんを委嘱

4月1日付けで、後藤久和さん（久美浜町大向）と中村賢一さん（峰山町菅）が、総務大臣から行政相談委員に委嘱されました。任期は2年間です。

行政相談委員は、毎月1回「行政相談」を市民局などで行うほか、自宅など住民の身近なところで、気軽に相談に応じしています。

ごとう ひさかず
後藤 久和 さん

なかむら けんいち
中村 賢一 さん

〈相談の範囲〉
国の行政機関や独立行政法人、特殊法人などの仕事や市役所の仕事のうち法定受託事務に該当する国の行政全般

※人権相談および行政相談の相談日は、きょうたんごおしらせ版に掲載しています。

市の取り組みを分かりやすく体系的にお伝えします

「京丹後市白書」（平成22年度版）を刊行

平成21年度を中心に、本市が取り組んださまざまなまちづくりや事業の成果を決算ベースで掲載した「京丹後市白書 平成22年度版」を刊行しました。第1次京丹後市総合計画の項目ごとに体系的にまとめ、写真やグラフを多用して紹介しています。

《特徴》

- ・平成21年度事業のうち、特に力を入れて取り組んだ内容などをTOPICS（トピックス）で紹介
- ・事業内容には、写真や数値を多用
- ・本市に訪れた団体の視察状況や本市が行った講演実績を紹介
- ・事業項目が検索しやすいように索引を追加



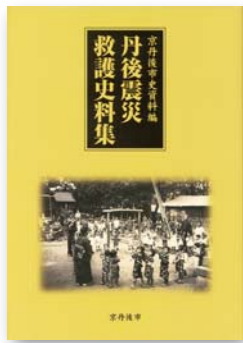
ホームページから閲覧できます
http://www.city.kyotango.lg.jp
〈お問い合わせ〉
秘書広報広聴課 ☎69-0110

判 型 … A4（180ページ）
価 格 … 900円（税込み）
販売所 … 各市民局窓口、市内の書店

史資料から分かる丹後震災救護の実態

京丹後市史資料編『丹後震災救護史料集』を刊行

北丹後地震は京丹後市網野町郷を震源とし、京丹後市を南北に縦断する全長約18キロメートルの活断層・郷村断層帯が引き起こした地震です。死者が約3,000人、全壊家屋は10,000棟を超える大惨事であったと伝えられています。本書では、震災直後の様子から救護や復興のプロセスまでを詳細に記録し、丹後が多くのかたの支援によって復興したことを伝えています。今後の防災計画、救急・援助対策などの貴重な資料として活用が期待されています。



判 型 … A5（376ページ）
価 格 … 1,600円
販売所 … 文化財保護課（大宮庁舎内）、各市民局、
各地域公民館、丹後古代の里資料館（丹後町）

〈お問い合わせ〉
文化財保護課 ☎69-0640

丹後で活躍した名士たちを紹介

「近世・近代における郷土の先覚者」を刊行

本書では、丹後地区2市2町（宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町）の出身者や縁のある人で、地域や産業の振興に尽力した人、学問や芸術の分野で活躍した人、社会福祉や教育において功績を刻んだ人、歴史的な出来事に中心的な役割を果たした人などを紹介しています。先人たちの軌跡をまとめ、子どもたちの教育や地域づくりに生かしていく目的で、旧丹後広域市町村圏事務組合が刊行したものです。

販売は行っていないですが、2市2町の図書館（図書室）で閲覧できます。



日本初の私鉄「南海鉄道」で社長を務め、保険会社など多くの会社の設立に尽力した松本重太郎。「関東の渋沢、関西の松本」と称された明治財界の巨頭も、京丹後市の生まれです。

判 型 … A4（60ページ）
価 格 … 非売品
閲 覧（京丹後市内）… あみの図書館、峰山図書館、大宮図書室、
丹後図書室、弥栄図書室、久美浜図書室

ホームページから閲覧できます
http://www.city.kyotango.lg.jp
〈お問い合わせ〉
文化財保護課 ☎69-0640

4月20日開設

京丹後市 「くらし」と「しごと」の 寄り添い支援センター

くらし しごと

一人で悩んでいませんか

誰一人として置き去りにしないまち、オール・フォー・ワンのまちづくりへ

Q:「くらし」と「しごと」の寄り添い支援センターってどんなところ？

京丹後市が、内閣府の事業指定を受けて、新規に設置したパーソナル・サポートセンターです。

Q:誰が相談にのってくれるの？

寄り添い支援センターには、「パーソナル・サポーター」という相談員を配置しています。「くらし」の相談、「しごと」の相談に対して、じっくりとお話を聞かせていただき、一緒に解決法をさぐる相談員です。

Q:どんなことをしてくれるの？

まず、相談からスタートします。お電話をいただければ、訪問などにより、相談させていただきます。相談のなかで、それぞれの課題や問題を整理し自立を目指して、さまざまな制度の活用や関係機関への働きかけを一緒に行うなど問題解決につなぐお手伝いをします。

Q:相談費用はかかりますか？

相談は無料です。プライバシーや秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

「生活が苦しい」

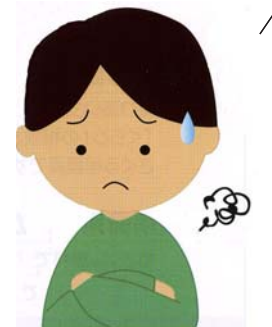
仕事が決まらない

「家賃やローンが支払えない」

失業したが、どうしたらよいかわからない

などなど

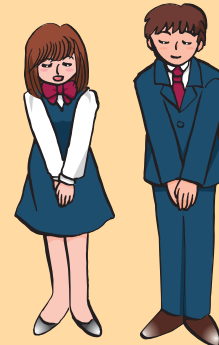
そんなときは



…あつたしつて…

私たちにご相談ください

あなたの問題の解決の方法を一緒に考え、
あなたに必要な制度やサービスを一緒に探すなど、
問題解決のお手伝いをさせていただきます。



相談無料

お電話でのご相談OK

※相談は、お気軽に電話してください。
必要に応じて訪問させていただきます。



相談日：月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

お問い合わせ先：

☎ 0772-62-0032 FAX 0772-62-5020
フリーダイヤル ☎ 0120-125-294
（時間外は、生活福祉課へ転送されます）
メールアドレス yorisoishien@mint.ocn.ne.jp
所在地 〒627-0012
京丹後市峰山町杉谷691
（社会福祉協議会峰山支所に併設）



フォトグラフ

21年間、地域を見つめ、暮らしと経済を支え続けてきたKTR。これからもKTRは、まちの継続と発展のために走り続ける。

北近畿タンゴ鉄道(KTR)は、学生や高齢者の交通の手段として欠かせない。また、都市と丹後を結ぶ動脈として、地域の暮らしと経済を支えてきた。

これからもKTRは、みんなの大切なまちづくりの基盤として、住み良い暮らしを実現するために必要だ。この4月から、沿線の自治体や関係者が一緒になって、北部地域の公共交通のあり方についての検討が始まった。

(関連記事6ページ)



1 2 高校生には通学の足として欠かせない鉄道 3 網野町木津地内を走るKTR 4 観光客でにぎわう木津温泉駅 5 KTRを利用してイベントに参加する網野町歩こう会の皆さん(2月18日) 6 プラットホームを清掃をする地元ボランティアの皆さん(丹後大宮駅で)



KTRシンポジウムに参加しよう！

みんなで一緒に「地域の鉄道」について考えていくため、「KTRシンポジウム」を開催します。

KTRを持続可能な乗り物として次の世代へ引き継いでいくためには、私たち沿線住民が「自分たちの鉄

道」という意識を持ち、積極的に利用することが最も大切。「私たちに何ができるのか」を住民、行政、KTRが一緒になって考える場にしたいと思います。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

～乗ってつなごう未来の子どもたちへ～

『みんなでKTRを考える住民参加シンポジウム』

日時 5月22日(日)14:00～16:30

場所 京都府丹後文化会館(峰山町杉谷)
※ぜひ、KTRのご利用をお願いします。KTR峰山駅から徒歩10分。

内容 ○基調講演: KTR大槻社長による「KTRの現状報告」
○利用者と地域住民の声の紹介
○沿線住民代表などによるパネルディスカッション ほか

入場無料

参加自由



シンポに関するお問い合わせ先:
北近畿タンゴ鉄道利用促進協議会
(宮津市役所内・☎0772-45-1601)





軽快なサウンドで観客を沸かせたザ丹後ヴェンチャーズ

10万6千円の義援金集まる

有志募り実現。チャリティーライブ 4月24日

入場料1,000円が義援金として、日本赤十字社を通じて被災地へ送られる「東日本大震災被災地支援チャリティーライブVOL.1」(市観光協会、同協会大宮支部主催)が4月24日、セントリーレ・ホテル京丹後(大宮町)で催されました。約100人が軽快なギターのサウンドなどを楽しみ、10万6千円の義援金が集まりました。

宮津以北のメンバーで活動を行っている「ザ丹後ヴェンチャーズ」の細見眞事さんを中心にイベントを企画。ポップシンガーの古畑いづみさんや峰山高弥栄分校軽音楽部「RED RABBIT」も駆けつけ、ライブを盛り上げました。

細見さんは「今回は第1弾。第2、3弾と活動していきたい。ライブを通じて震災支援に対する意識の高揚につなげたい」と話していました。



保育所長の説明を真剣に聞く園児たち

非常時は「お・は・し」を守る

丹波保育所で23人の園児が避難訓練 4月27日

市内の保育所ではこの時期に、今年度初めての避難訓練が行われました。峰山町の丹波保育所では、4月27日に行われ、園児23人は保育所長の話を真剣に聞いていました。

多賀野所長は、非常時での園内のルール「お＝おさない」「は＝はしらない」「し＝しゃべらない」について説明。また、東日本大震災の話題に触れ、命の大切さなどについても話していました。園児たちは、目を輝かせながら真剣に聞いていました。

広場でヒツジを追い掛ける園児たち

「ふれあい広場」…入場時間…午前9時～午後5時。入場無料。☎0772・76・1121



ふれあい広場がオープン

園児18人、ヒツジやヤギに歓声 4月14日

穏やかな陽気となった4月14日、丹後町碓にある畜産センター碓高原牧場でヒツジやヤギたちと触れ合うことができる「ふれあい広場」がオープンしました。

この日は、牧場職員と宇川保育所の園児ら18人によって、冬の間畜舎で過ごしていたヒツジやヤギの親子など20頭が広場まで引っ越ししました。

「ふれあい広場で」放牧しているのは、ヒツジ、ヤギ、ミニチュアホース。引っ越し後、園児たちは公園でヒツジと走り回ったり、子ヤギを抱いたりして楽しみました。

年長組の松田天晴くんは「思っていたより重たいけど、かわいい」と精いっぱい子ヤギを抱きかかえながら話してくれました。



クロマツを植えるボランティアの皆さん

丹後弁の語り手と琴の演奏

「吉津の穴地蔵」の紙芝居に50人が聞き入る

「吉津の穴地蔵の祭り」が4月17日、弥栄町の吉津で行われ、地元住民や市外から約50人が集まり、紙芝居などを楽しみました。

吉津の穴地蔵は、病気などで苦しむ住民を救ったとされ、「穴地蔵の祭り」などにより地元住民からまつられていましたが、昭和42年に住民が離村したことで、祭りは途絶えてしまいました。

地元の郷土史家・芦田行雄さん(弥栄町和田野)が、平成2年に穴地蔵の物語を絵本にして出版。同年、吉津出身の吉岡泰治さん(弥栄町溝谷)らが23年ぶりに穴地蔵の祭りを復活させました。

今年は、芦田さんが紙芝居用として丹後弁に書き直した「新・穴地蔵の紙芝居」を上演。参加者は、語り手小山るみさん(網野町島津)の流ちょうな丹後弁と、琴演奏者糸井たまきさん(網野町島津)の琴の音色に、聞き入っていました。



吉津で行われた紙芝居に聞き入る参加者たち

まちのわだい

★town topics★



着物無料レンタルに53人

京丹後ちりめん祭 フォトカレンダーで思い出作り

今年で61回目を迎えた「京丹後ちりめん祭」(同実行委員会主催)が4月16、17の両日、アミティ丹後(網野町)周辺で開かれ、きもの大パレードや着物ファッションショーなどの催しでにぎわいました。

メインの17日には、着物に親しんでもらおうと、網野町呉服商業振興会が着物の無料レンタルと着付けサービスを実施。3歳の子どもから大人まで53人が自分好みの着物を選び、地元ボランティアスタッフによる着付けで着物姿に変身。会場内のイベントを和服で楽しみました。

また、「丹後きものNET」(府と2市2町の商工団体、織物団体、自治体などで構成)が、その場で着物姿を写し、フォトカレンダーにするサービスを実施。女性グループなど100人がモデルに挑戦していました。

網野町から訪れた女性は「フォトサービスは毎年一番の楽しみ。いい思い出になります」と話してくれました。

4月17日



①フォトカレンダーを受け取った皆さん。②着物レンタルサービスの受け付けの様子



白砂青松の景観取り戻そう

100人がクロマツ1400苗を植栽

久美浜町箱石海岸で3月26、27の両日、地元住民やボランティアら約100人が参加して1,400本のクロマツの苗を植えました。

箱石地域では、松食い虫などの被害で防潮・防風機能を持つ松林が消失。ビニールハウスが風で飛ばされるなどの農業被害が深刻化していました。

そこで、防潮、防風機能を回復させ、白砂青松の美しい景観を取り戻そうと、久美浜町箱石区共援組織(同区や小天橋観光協会などで構成)がボランティアを募り植栽を実施したものです。

26日は、大阪工業大学の学生や地元出身で綾部市在住のかたも参加。肥料や竹炭を敷き1本1本丁寧に植えていきました。

同共援組織の家城和行代表は、「地元だけではできないが、多くのボランティアの協力で実施できた。松の成長には30年かかるが、今後も植栽を続けていきたい」と話しました。

3月26日

A bond of life

いのち きずな 生命の絆

生まれてきてくれてありがとう

このコーナーでは、弥栄病院で赤ちゃん誕生の瞬間を喜びご家族の姿を紹介します。詳しくは秘書広報広聴課「生命の絆」係まで《お問い合わせ》 ☎69-0110



孔明ちゃん、生まれてきてくれて（ほんと）に
ありがとう。これからずっとよろしくね。

和田 孔明ちゃん（男の子）
3月生まれ・3,052グラム
母：茜さん 父：聡さん
（久美浜町浦明）



元気に生まれてきてくれてありがとう。
すくすく元気に大きくなてね！

北元 颯馬ちゃん（男の子）
4月生まれ・3,046グラム
母：睦美さん 父：正康さん
（網野町網野）



お兄ちゃんと仲よく、
元気にのびのび育ってね！

内藤 拓海ちゃん（男の子）
3月生まれ・3,092グラム
母：千絵さん 父：國雄さん
（岡山県真庭市／実家：網野町浜詰）

毎月15日は「京丹後市・防犯の日」

家や自転車のカギかけなどの身近な防犯対策について、再度確認してくださいね。



来場者でにぎわう軽トラ市（丹後あじわいの郷）



「丹後・食の王国」の一角を担うズワイガニ



「コッペちゃん」や「まゆまる」がイベントを盛り上げます（丹後あじわいの郷）

〈お問い合わせ先〉京都府丹後広域振興局農林商工部企画調整室（☎62-4315）



京都府で取り組んでいる市民生活にかかわる事業などについて紹介しています。

食の絆で結ばれた丹後の魅力。 京都「丹後・食の王国」構想

京都府では、丹後地域の持つ「食」の魅力を生かす、京都「丹後・食の王国」構想を取りまとめました。「食」といえば丹後、丹後といえば「食」というイメージづくりに地域とともに取り組みます。

丹後あじわいの郷を核に

京都府では、23年度予算に3600万円を計上し、「丹後・食の王国」構想プロジェクトを推進します。このプロジェクトは、丹後の良質で豊かな「食」の魅力

をテーマに丹後地域一帯に「食」関連の産業が集まるまちづくりを目指すものです。そして、プロジェクトの中核を担うのが、丹後あじわいの郷です。

現在、月例祭をはじめとして納涼祭や食の祭典などさまざまなイベントを行っています。今後は、「食の王国」の中核施設として一部リニューアルし、また、定期市（マルシェ）により地元食材の販売を推進するなど、プロ

ジェクトの拠点として魅力的な事業を展開します。

首都圏でも商談会を計画

食の王国をつくるために、丹後地域の産品の魅力増強とともに、食のお土産品や新商品の開発を進めています。また、京都市内のホテルで丹後の食材による料理フェアを開催したり、首都圏でも商談会を計画したりしていきます。

参加者相互の絆を強めて

一方で、このプロジェクトは

多くのかたがたの知恵と工夫を集め、地域をあげて協働して取り組む必要があります。今後、参加者を増やし、互いの絆を強めながらプロジェクトを推進したいと考えていますので、地域の皆さんのご協力をお願いします。

なお、これらの事業活動は、この秋開催の第26回国民文化祭・京都2011の盛り上がりにもつながるように、国民文化祭の活動と可能な限り連携して進めていきます。

ぜひ、一緒に知恵を出し合い、「丹後・食の王国」づくりを進めましょう。



張丹宮
とるさ
度 眞 印

【網野町・30代・女性】

地デジへの完全移行は7月24日

地デジの準備はお済みですか？

地上アナログテレビ放送は今年の7月24日で終了し、地上デジタルテレビ放送（地デジ）に完全移行します。このため、従来のアナログテレビのままではテレビ放送を見ることができません。



地デジを見るには？

アンテナでの受信・ケーブルテレビへの加入のいずれの場合も、地デジ対応のテレビに買い替えるか、アナログテレビにデジタルチューナーを取り付ける必要があります。現在、画面の右上に「アナログ」と表示されているテレビを視聴されているかたは準備をお願いします。

カーナビなども地デジ化を

カーナビやビデオデッキなども地デジ対応でない場合は、アナログ放送が終了するとテレビを視聴できなくなります。地デジを視聴する場合は、機器を地デジ対応のものに買い替えるか、チューナーの取り付けが必要です。

地デジ化支援制度が拡充

総務省が行っている地デジ送受信のための支援制度が拡充されました。NHK受信料免除世帯に対して行われている簡易チューナーの無償給付の対象に、「市町村民税非課税世帯」が追加されました。

詳しくは総務省地デジチューナー支援実施センター（☎0570 - 023724）へお問い合わせください。

地デジ詐欺にご注意を

アナログテレビ放送のデジタル化に便乗した詐欺が発生しています。国や自治体、放送局がお金を請求することは絶対にありません。被害にあわないためにご注意ください。

詐欺にあわないためのポイント

- ・頼んでいないことに対する請求や、覚えのない請求ははっきり断る
- ・訪問者の名前や連絡先などを聞いてメモし、身分証明書の提示を求める
- ・一人で判断せず、家族や信頼できる近くの電器店などに相談する

＜お問い合わせ＞

京丹後市消費者センター ☎68 - 0044

アナログテレビ放送終了までの流れ

①6月30日まで



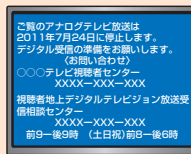
右上に表示

画面下に常時「告知スーパーを表示」

②7月1日から

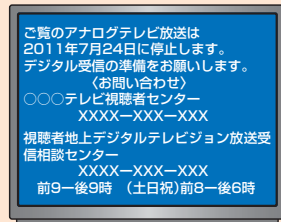


通常画面の上に終了日までのカウントダウン表示



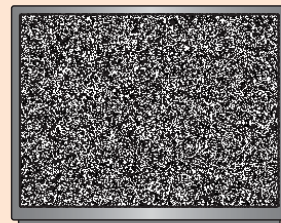
定期的にブルーバックなどのお知らせ表示

③7月24日正午から



ブルーバックのお知らせ表示に全面移行

④7月25日午前0時



アナログ放送完全終了



優勝杯を手にした大宮ドリームスの選手たち

野球教室に

200人

また、同大会にあわせ、(株)アスリートジャパン主催の少年野球教室が行われ、講師には、元読売ジャイアンツ選手の福井敬治さんや元近鉄バファローズ選手の村上隆行さんら5人。約200人の野球少年たちは、打撃や打球フォームなどのアドバイスをプロ選手から学んでいました。

- ①選手宣誓をする新山少年野球クラブの田中飛騎主将
- ②仲間を応援するチームメイト
- ③バッティングフォームを指導する村上さん
- ④バッティングのこつを教える福井さん



プロ野球選手による迫力ある試合が展開された公式戦



試合結果

ソフトバンク	011	020	202	8
阪神	000	120	100	4

勝	翼
負	鶴
本	ソ 中村、柴原、堂上、柳田 神 柴田、岡崎 (敬称略)

開会セレモニーでは、スタンドへのサインボードの投げ込みや地元少年野球クラブなどによる始球式が行われました。試合は、8対4でソフトバンクが阪神に勝利しました。

プロ野球の迫力に1329人が歓声。ウエスタンリーグ「阪神タイガース対福岡ソフトバンクホークス」の公式戦が4月24日、峰山球場（峰山町荒山）で行われ、1329人の野球ファンがプロ野球選手のパワーとスピードに歓声を上げました。

同公式戦は、地域のスポーツ振興などを図ることを目的に平成15年からウエスタンリーグ開催実行委員会が開催しているものです。



スタンドを埋め尽くす約1,300人の観衆

ウエスタンリーグ・公式戦

阪神タイガース VS 福岡ソフトバンクホークス

KYOTANGO SPORTS

京たんとスポーツ



マルハンカップ少年野球
大宮ドリームスが優勝

12チームが熱戦

第7回マルハンカップ少年野球大会（峰山少年野球振興会主催）が4月2、3の両日、峰山球場（峰山町荒山）で行われ、大宮ドリームスと峰山少年野球クラブが決勝に進み、2対0で大宮ドリームスが優勝しました。

この大会は、市内の少年野球チームと宮津市・与謝野町両市町代表チームの計12チームで熱戦を繰り広げました。開会式で、(株)マルハンの韓社長が「夢に向かって努力することはみんなの支えになる。夢を持つて頑張ってほしい」と激励。続いて峰山町の田中飛騎主将が「精いっぱい頑張ります」と宣誓しました。

図書館だより



今月のおすすめ

■電池が切れるまで

すずらんの会／編集

子ども向け

「命はとても大切だ。人間が生きるための電池みたいだ。でも電池はいつか切れる。(中略)だから私は命が疲れたと言うまでせいいっぱい生きよう」(小学4年女児)。病氣と闘いながらも力強く生きようとする子どもたちの詩・絵集です。

■歳月

大人向け

茨木のリ子／著 花神社

著者の亡くした夫への想いを綴った詩集です。著者の生前は出版されずに密かにしまわれていました。最愛の人の死に直面したとき、どう受け止め、どう生きていくのか、切なくときに激しい言葉で表現されている著者の心情が胸に迫る作品です。

■恋にあっぴあっぴ

大人向け

田辺聖子／著 光文社

夫から「たよりない」といわれる普通の主婦が、パートを始めたことを機に恋に落ちる。恋人と会うたびに、忘れていた心の奥底に眠る感情を思い出してゆく。内面に豊かな感情を持ち、自立していく女性の姿を魅力的に描いた一冊です。

広報クイズ

今月号に掲載された記事からクイズを出題します。全問正解者の中から抽選で5人のかたに図書カード500円分をプレゼント!



問1 ○○○歳の誕生日を迎えた丹後町の木村次郎右衛門さん

問2 久美浜一区には「○○○の寝床」と呼ばれる城下町の街並みが残る

問3 ヒツジやヤギたちと触れ合うことができる○○○○広場がオープン

◆応募方法

はがきに ①クイズの答え(○の中に入る数字や文字)②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報紙の感想やイラストなどを明記して、秘書広報広聴課まで(宛先は裏表紙を参照)。なお、いただいた感想やイラストは広報紙に掲載することがあります。 ※⑥番目の項目も忘れず明記ください。

5月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	9/1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

◆開館時間／10時～18時
(峰山・あみののみ水曜は19時まで)
毎週月曜・毎月1日は休館日
(土日祝日と重なる場合は翌日)
◆貸出／1人20点まで・2週間
◆問い合わせ先／
峰山図書館 (☎62-5101) 大宮図書館 (☎69-0672)
あみの図書館 (☎72-4946) 弥栄図書館 (☎65-2101)
久美浜図書館 (☎82-1771) 丹後図書館 (☎69-0664)

~~~~~



絵本の読み聞かせは大人気。みんな真剣に聞いています

図書館では、子どもたちに本のおもしろさや読書の楽しさを知ってほしいという願いから、「絵本の読み聞かせ」や「おはなし会」を開催しています。「絵本の読み聞かせ」は、市内の図書館(室)や保育所・小学校で行います。

## 読み聞かせボランティアを募集

また、年に数回行う「おはなし会」では人形劇・パネルシアター・エプロンシアターなどをみんなで演じます。老若男女の読み聞かせ仲間と楽しく取り組んでいただける内容です。

ぜひ、読み手となって、子どもたちと一緒に絵本の世界を体験してください。詳しくは最寄りの図書館(室)にお尋ねください。



こんなに大きな絵本もあります

(総合窓口) あみの図書館 72-4946

## ◆4月号の答え

①593 ②相馬 ③くいにゃあなあ

## ◆4月号当選者 おめでとうございます!

- 大木 敏正さん(大宮町奥大野)
- 木下 肇さん(弥栄町黒部)
- 堺 百合子さん(峰山町二箇)
- 二俣 里美さん(丹後町平)
- 安田 彩花さん(大宮町奥大野)

## ◆締め切り

5月24日(火)当日消印有効。当選者の発表は来月号のこのコーナーで。応募総数40人、正解者数36人でした。たくさんのご応募ありがとうございました。



大きさに圧倒される大石塔

久美浜町丸山にある法華経大石塔は、国道312号線の野中交差点を北に進み、丸田川橋と丸山橋の間に位置しています。もとは、丸山橋の東に位置していましたが、佐濃谷川の改修の際に現在地へ移されました。法華経大石塔は花崗岩で作られており、大きさは幅73センチ、奥行54センチ、高さ33センチ。目の前に立つと見上げるような高さで、立派なものです。

## 市内最大級の題目塔

正面には「南無妙法蓮華経」という題目が刻まれ、側面には、天明元年(1781年)10月に英静尼という人が中心となり、泉州(現在の大阪府南部)の石大工(石

石に「南無妙法蓮華経」の題目や「南無阿弥陀仏」といった名号(仏の名前)を刻んだ題目塔・名号塔などは、市内の各地に見られますが、丸山の法華経大石塔は、市内で最大級の大きさを誇ります。平成3年7月15日付けで久美浜町指定文化財(建造物)に指定され、京丹後市発足にあわせ京丹後市指定文化財となっています。

(文化財保護課



ジオパーク

山陰海岸ジオパーク

## 「ジオキャラバン in 京丹後」を実施しました

山陰海岸ジオパーク推進協議会、京丹後市などは、2月19日から4月24日まで、山陰海岸ジオパークの魅力を体験・再発見してもらおうと「ジオキャラバン in 京丹後」を実施。市内外から訪れた参加者らに、体験プログラムや学習を通して、ジオパークの魅力を紹介しました。

## 丹後町で「ジオトレッキング」

ジオスポットを歩いて楽しむ「ジオトレッキング」では、NPO法人全国まちづくりサポートセンターのガイドが同行し、立岩や大成古墳群を紹介しました。

## 化石レプリカ作製体験を実施

琴引浜鳴き砂文化館(網野町)では、パネル展示のほか、足跡化石探しや化石レプリカ作製体験を行いました。

## 古代人の石製品を展示

丹後古代の里資料館(丹後町)では、「古代人とジオ」をテーマに、縄文時代や古墳時代に狩猟で用いた鏃や磨石などの石製道具を展示。併せて、勾玉づくり体験を実施しました。

## 地震の仕組みを説明

峰山地域公民館(峰山町)で開催された「震災記念展」にジオパークコーナーを設け、パネル展示や液状化実験、振動実験を通して地震の仕組みを説明しました。



ジオトレッキングの様子(丹後町竹野)





笑顔が絶えない「レストス城」の運営スタッフ（右から2人目が川戸和子さん）

kyotangojin

京丹後人

「レストス城」

おばちゃんスタッフ

丹後町

13

## 地元食材のランチで 宇川に明かりを灯す

国道178号を経ケ岬方面へ。丹後町の筆石集落を経て犬ヶ岬トンネルを抜けると、名所の丹後松島が眼下に広がる。この絶景を一望できるレストラン「レストス城」（同町此代）が4月、リニューアルオープンした。運営スタッフは、地元の主婦など7人。「おばちゃんパワー」で地域を元気にしたい」と意気込んでいる。

◆ ◆ ◆

犬ヶ岬トンネルが開通した昭和50年に、井ノ本輝義さん（同町此代・72）夫婦が開業。丹後松島の絶景を眺めながら食事ができる飲食店として知られていたが、輝義さんの病氣療養のため2年前から休業していた。

夫婦の知人、川戸和子さん（同町此代・62）が「宇川地域の玄関口にあるこの店に明かりを灯すことで、地域のにぎわいを取り戻したい」と輝義さんの妻、和江さん（64）に再開を相談。和江さんを含む6人の仲間と共に再出発することになった。

メニューは、丹後産コシヒカリの白ご飯やサザエ、タケノコ、海藻などを使った炊き込みご飯、丹後寿司などの日替わり定食。メニューには、地元の山と海の幸を用い、その日にとれた食材によって決める。7月下旬には、めったに口にできないという隠れた地元産品、此代のバフンウニをふんだんに使った料理を期間限定で出す予定だという。

「宇川は、四季折々の山野草や魚介類の宝庫。これらの素材の良さを生かして、おばちゃんならではの家庭の味を心を込めて振る舞います」とスタッフは話す。オープンカフェとしても利用できる

屋外の木製テーブルとベンチは、川戸さんの知り合いがボランティアで設置。近所の人たちが野菜などを提供してくれることもあるなど、協力者が次々と現れた。

「地域に根差した店でありたい」と、オープン前日には地元の人たちを店に招待。また、地域にはお年寄りが多いため、安否確認も兼ねて、高齢者向けの配食サービスを5月から始めた。

「団塊世代の私たちですが、頑張っている姿を多くの人に見てもらいたい。今、日本で一番元気なおばちゃんたちではないかな」と川戸さんは笑う。

「いらっしやいませ」。スタッフのハツラツとした声が店内に響き渡っていた。

## つぶやき

▼今月号から広報きょうたんご作成を担当します。どうぞよろしく願います。

▼出会いと別れの4月からひと月たって、交友関係にも変化がありました。疎遠になったり、新たに親しくなったり。ただ季節が変わっても場所が変わっても、人は誰かとつながっています。人のつながり「絆」はいつまでも大切にしたいといけません。

▼広報でも、「絆」や「縁」にスポットを当てた、身近で「ホット」な、ときにはちょっぴり刺激的な記事を作っていけたらと思っています！／遼

## 人口・世帯数

|     |          |        |
|-----|----------|--------|
| 男   | 29,362人  | (-144) |
| 女   | 31,422人  | (-146) |
| 計   | 60,784人  | (-290) |
| 世帯数 | 22,178世帯 | (-29)  |

4月1日現在・カッコ内は前月比。  
住民基本台帳による。

負けるな東北!! がんばれ東北!! 京丹後は全力で応援します

東北地方太平洋沖地震京丹後市災害支援対策本部